

経皮的末梢血管インターベンションをうける患者さんへ

当院では、より良い治療を行うための調査研究 「浅大腿動脈長区域閉塞病変に対するエコーガイド下でのカテーテル治療の有効性についての検討」 を実施しています。

エコーという非侵襲的なデバイスを従来の治療に組み合わせ、その臨床成績を明らかにし、より良い治療法の選択に役立てることを目的として行っています。

これまでの診療記録を集計します。新たな質問や検査の必要はありません。

この調査では、担当者が対象となる方のカルテ（診療記録）を選び、検査の値、その後の経過、特に手術を実施した場合は、いつ手術を実施したかについての記録を集計させていただきます。

調査の対象は、当院で経皮的末梢血管インターベンションを受けた患者さんの一部の方です。

2012年4月1日から2016年10月31日のあいだに、当院で経皮的末梢血管インターベンションを施行された患者さんのうちの一部の患者さんを対象としています。

お名前や個人情報がでることは、一切ありません。

収集された資料は、個人を特定できないように処理して、済生会横浜市東部病院循環器科、毛利晋輔にて解析されます。結果は学会、論文等で公表しますが、必要な情報のみ統計資料として集計しますので、当院外にお名前や個人情報がでることはありません。研究終了後、収集資料は個人を特定できない形にして保管され、他の研究等に利用される場合があります。その場合は改めて倫理審査を受けます。この研究全体の結果を、研究終了後に、対象者に伝える予定はありません。

ご不明な点がありましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

この調査にご自分の診療記録を使ってほしくない方は、お申し出ください。

この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。たとえそれが調査期間中であっても、いつでもお断りいただけます。その場合は、2020年12月31日までに、当院循環器科毛利晋輔にお申し出ください。

連絡先：済生会横浜市東部病院循環器科・担当者名 毛利晋輔
電話 045-576-3000
内線 (PHS) 9574
住所 〒230-0012 横浜市鶴見区下末吉 3-6-1